

指定管理者実績評価シート

1. 基本情報

施設名	柏市立柏病院		
設置目的	市民の健康保持に必要な医療を提供する		
指定管理者	名称	公益財団法人 柏市医療公社	
	所在地	柏市布施1番地3	
	その他	※指定管理者が共同企業体の場合は、構成団体名を記入	
指定期間	令和5年4月1日～令和12年3月31日（2年目）		
施設所管課	健康医療部	医療公社管理課	

2. 評価 ※ 指定管理者からの各種報告書や実地調査等の結果を踏まえた評価を「評価基準」に基づき記入。

※ 施設の特性に沿って、市が指定管理者に何を求めるのか、それを評価するために適切な評価項目を必要に応じて追加。

※ 評価に対するコメント欄は、市が指定管理者に求める運営内容に対し、どのような結果であったかという視点から、全ての評価に対してコメントを記入。

項目	内容	評価	評価に対するコメント
施設管理・運営	維持管理 施設や設備の保守点検、整備、清掃等の適切な管理が仕様書や事業計画書どおりに行われているか。	B	施設の適切な点検・修繕等により、施設の安全性を確保している。
	安全管理・危機管理 警備や防犯対策、衛生管理が仕様書や事業計画書どおり適切に行われているか。 防災、防犯、緊急時の対策が整備され、それに沿った運用が行われているか。	B	防犯カメラの設置や警備員の配置等、安全管理体制を維持している。各マニュアルに沿った運用が行われている。
	職員体制 仕様書や事業計画書に定めたとおり、安定的な運営が可能となる職員体制が取れているか。	A	法令上の定数は確保されている。医師は脳神経外科や皮膚科の非常勤医師、麻酔科の非常勤医師を招へいし、診療体制を充実している。
	職員の育成 職員の指導育成、研修体制、接遇状況は適切か。	B	WEB開催による勉強会や、新人育成プランに基づく研修会などを行っている。
	運営体制 組織体制、連絡網等によるサポート体制が整備されているか。	B	連絡体制は整備されており、問題なく機能している。
	委託先との連携は図られているか。	B	連絡体制は整備されており、問題なく機能している。
自主モニタリング	より良い施設の管理運営に向けた取組みを継続的に行っているか。	B	施設に常駐する施設管理業者と連携し、設備等に不具合がある時は、迅速に対応している。
サービスの質の向上	施設の利用実績 仕様書や事業計画書等に定めた利用実績（利用者数等）があるか。	B	入院患者の実績は目標160人/日に対して136.6人/日となった。目標未達ではあるが、全国的に受療率が下がっている傾向にある中、前年度比で約17%増加している。
	実施事業の質の向上 仕様書で定めた事業や施設の効用をより発揮するような自主事業等を適切に実施しているか。	B	利用者のサービス向上のために売店事業を実施し、適切な運営を行っている。
	利用者への対応 利用者の平等な利用が確保されているか。 利用者への対応は適切か。	B	適切な環境整備や施設管理、医療安全管理室を設けるなどして、利用者の平等な利用が確保されるよう努めている。
	利用者満足度 施設の管理運営に対する利用者の満足度はどうか。	B	設備や面会方法に関する要望はあったが、その他、職員対応などは概ね満足する結果であった。
	情報の発信 施設のPRや広報活動を適切に実施しているか。	A	ホームページをリニューアルした。診療科や予防接種などの情報をわかりやすく適時発信し、スマホ対応としている。また、広報誌も掲載する情報を増やすなどの見直しを行った。

	地域等との連携	周辺地域、関係機関、ボランティア等との連携や情報交換等を図り、円滑な運営を行っているか。	A	地域医療連携の会を開催し、近隣医療機関等に対して今後の取組等を紹介した。また、町会や地域の団体に職員を派遣し、健康に関する情報提供を行う地域講座は、コロナ禍で休止していたものを本格的に再開し、6回実施した。
効率的な管理	収支決算状況	収支計画書に記載された予算と事業報告書に記載された決算で大幅な相違はないか。	C	職員給与や材料費の増加により全国的に病院の経常収支が赤字となる中、市立柏病院も同様の結果となった。しかしながら、病床利用率は救急受入れの増加に取り組み、前年度から10.1ポイント増加の68.3%となった。
	利用料金の徴収	事業計画書どおりに利用料金を適切に徴収しているか。	B	柏市病院事業条例第8条に基づき、概ね適切に徴収・管理している。
その他	雇用関係	障害者や高齢者等の雇用は仕様書や事業計画書に記載されたとおりとなっているか。	B	障害者雇用率は2.7%であり、法定雇用率である2.5%を上回っている。
		市内在住者の雇用確保が図られているか。	B	常勤職員の47.1%が市内在住である。
		雇用保険や労災保険には加入しているか。	B	加入している。
		最低賃金は確保されているか。	B	最低賃金を上回る賃金体系となっている。
	市内産業の振興	市内産業の振興への配慮はされているか。	B	市内事業者との事業契約がある。
	環境保護	環境基本計画、地球温暖化対策の実現に取組んでいるか。	B	夜間時の節電など、可能な限り適切な対応に努めている。
	法令遵守	法令等は遵守されているか。	B	管理運営に当たり、法令等は遵守されている。
	個人情報保護 情報公開	個人情報は適正に管理されているか。 情報公開請求への対応は適切か。	B	公益財団法人柏市医療公社柏市立柏病院個人情報保護規定に基づき適正に管理されている。情報開示までの期間、手続きとも円滑に運用されている。

【個別評価項目の点数換算】

A(優良) : 8点	B(適正) : 5点	C(課題有) : 2点	D(要改善) : 0点
------------	------------	-------------	-------------

総合評価	B(適正)	(合計点 : 121 点) (得点率 : 83 %) ※小数点以下、切捨て (満点 : 145 点)
総評		新病院長のもと、診療科ごとに臨床活動指標を定め、医療機能の充実や患者数の拡大に努めた。 救急搬送については、市内三次病院の医師を配置したほか、できる限り救急を断らないよう院内周知を進めるなどの取組を進め、救急車受入件数を増加させた（2,593人（目標2,160人、前年比+456人））。 小児二次医療については、特に小児患者における時間外の救急車受入件数を増やしたほか、小児科全体の延べ入院患者数も増加した（596人（目標400人、前年比+297人））。 ただし、収支については、全国的な受療率の低下や人件費等の支出増加の影響があり、大幅な赤字となった。医療機関の赤字は全国的な問題であるが、引き続き、患者受入れ強化の取組は必要である。

【総合評価の算出方法】

A 優良	該当する各評価項目の最大値（満点）に対する評価の合計値の割合が85%以上かつすべての項目においてB評価以上 かつ評価項目【施設管理・運営】及び【サービスの向上】の各区分においてA評価があり、当該2区分におけるA評価が4項目以上
B 適正	該当する各評価項目の最大値（満点）に対する評価の合計値の割合が75%以上かつD評価がなく、C評価が1項目以下
C 課題有	該当する各評価項目の最大値（満点）に対する評価の合計値の割合が40%以上かつD評価が1項目以下
D 要改善	該当する各評価項目の最大値（満点）に対する評価の合計値の割合が40%未満またはD評価が2項目以上

3. 課題解決の結果

※ 事業年度とその前年度に生じた課題への対応結果を、いつ頃どのように改善したか等を記入

【事業年度とその前年度からの課題】	
①経営改善に向けた目標設定と進捗管理 ②感染症対応から一般診療への転換	
【課題への対応結果】	
①診療科ごとにヒアリング等を行った上で重要評価指標を設定し、毎月、病院全体で進捗管理を行った。 ②感染症対応から一般診療への転換へ向けて、院内感染対策を強化し、感染症対応を実施した。	

4. 次年度の管理運営に向けた課題

※ 次年度の管理運営に向けての課題や指定管理者に取組んでほしいこと等を記入

各種活動指標における目標達成及び収益増加に繋がる取組の実施。

5. 労働条件審査の結果

※ 審査結果の総評を記入

「今回の審査における全ての指摘事項について、改善済み或いは改善予定の確約を得ました。事前の書類準備から現地審査にわたる一連の対応を通じ、貴法人の労務管理において、関係法令の遵守及び柏市職員の待遇を意識しつつ、各従業員の待遇改善・向上に向けての積極的な取り組み姿勢がうかがえ、また従業員の就業意欲が高いことがうかがえました。」